

図 1-1-21. σ_T の推移(代表 3 点:左図から St.1、St.5、St.7)

④クロロフィル *a* (植物プランクトン発生状況)

図 1-1-22 に調査期間のクロロフィル *a* の推移を示す。調査期間中、クロロフィル *a* は $0.4 \mu\text{g/l}$ から $154 \mu\text{g/l}$ で推移した。7 月中旬から 8 月上旬および 9 月上旬に表層付近で増加した。

7 月 16 日、St.7 でプロロセントラム属が約 $8,500 \text{ cell/ml}$ 確認され、他の調査点においても $600 \sim 2,800 \text{ cells/ml}$ 程度確認された。

7 月 28 日、St.2 でレプトキリンドルス属が約 $7,200 \text{ cell/ml}$ 確認され、他の調査点においても $600 \sim 4,800 \text{ cells/ml}$ 程度確認された。

8 月 6 日、再びレプトキリンドルス属が全調査点において $600 \sim 4,900 \text{ cell/ml}$ 程度確認されたが、8 月 20 日には減少した。

8 月 28 日、St.3、St.4 を中心にスケルトネマ属が $350 \sim 1,200 \text{ cell/ml}$ 程度確認された。9 月 9 日には、全調査点に拡大し、St.2 で最大 $7,700 \text{ cells/ml}$ 確認されたが、9 月 24 日には減少した。

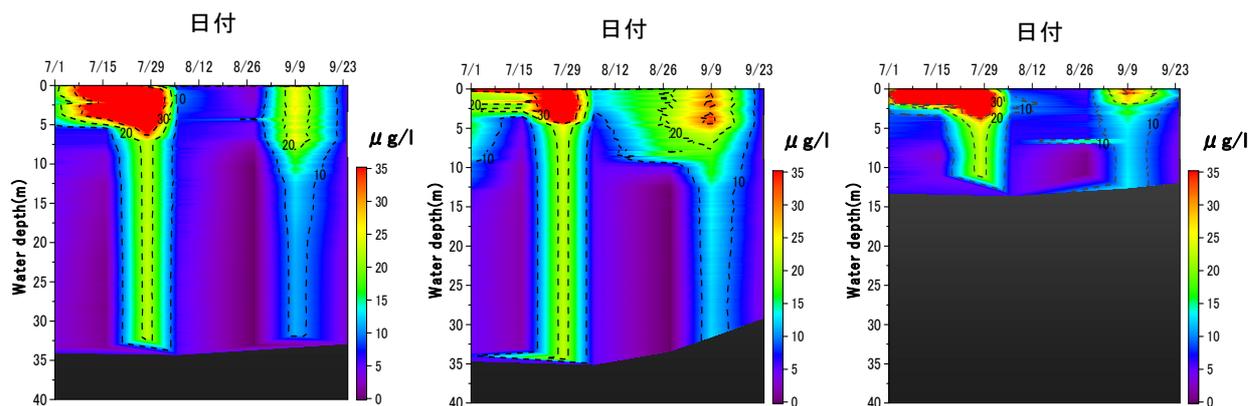


図 1-1-22. クロロフィル *a* の推移(代表 3 点:左図から St.1、St.5、St.7)

⑤溶存態無機窒素 (DIN)

図 1-1-23 に DIN の推移を示す。調査期間中、DIN は $0.8 \mu\text{M}$ から $86.3 \mu\text{M}$ で推移した。7 月中旬から下旬に表層付近で増加したが、その後低下し、9 月上旬まで低い状態が続いた。